



大津市浜町1-38  
滋賀銀行従業員組合  
TEL 077-525-5232  
TEL 077-521-2775  
FAX 077-525-5232  
http://www.biwa.ne.jp/ffs/  
E-Mail: ffs@biwa.ne.jp

### 従業員組合、年金者部会・ささなみネット

# 2012年合同旗びらき 頼りにされる銀行に

1月26日大津市内に於いて滋賀銀行従業員組合、年金者部会・ささなみネットの合同旗びらきが13名の参加で開催されました。



開会の挨拶で中島委員長は、「新しい年を迎え現職組合員は団結し発展強化に



をお願したい」と決意を表明し、つづいて、1月20日行われた従業員組合の新春労使懇談会の内容に触れ「組合から春闘時期を迎え臨給力ツットの検討を求めた事に対し、懇談の終わりに頭取から『労使の懇談の場でふさわしくない」と申し上げたテーマが、直接・間接にわれわれの事業活動に影響を及ぼすような時代になってきたので、真摯に組合と話をしながら乗り切っていきたいと考えている。よろしくお願したい」と心えられた。

これは、私たちが一貫して主張している、人権費抑制、消費購買力低迷、収益低下のマイナススパイラルからの転



地域や国ではないがアル・カイダのウサマ・ビン・ラディンなど影響力のある人物がいりんな形で世を去った。チュニジアやエジプトをはじめとする

ないデモが起り、米国ウォール街から全米、全世界へ拡大していった。行き過ぎた格差社会に対する多くの人々の「民意」であると思う。そうした

## 主張

1月20日に開催された新春労使懇談会で組合側から述べた意見を幾つかに分けて掲載します。

昨年を振り返るうえで避けられないことは、世界の情勢変化だと考える。いくつかあるが、一つ目は世界で独裁といわれた指導者が死去し、あるいは独裁政権が崩壊して民主化への模索が始まったことである。例えば、北朝鮮の金成日、リビアのカダフィ大佐、これは

## 格差拡大反対の うねり全世界に

中東諸国で「アラブの春」が起った。また、「アラブの春」にヒントを得たカナダの出版社の編集長が「1%のために99%を犠牲にするな」として、米国発の格差拡大を許さ

思いを受けて、現状の政策では将来の社会保障などが懸念されるとして富裕層で変化が表れたのも注目すべきことだと思つた。投資家ウォーレン・バフェット氏をはじめとした富裕

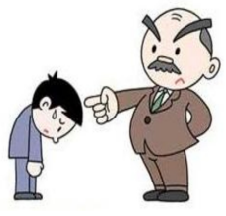
## 職場の声

### 飲み会などへの参加強要はパワハラ

店内旅行、送別会等の飲み会、店内ゴルフコンパへの執拗な参加強要は明らかにパワハラです。不参加となれば人事課を下げると脅してくる上司がいます。参加費もかかるし、私の時間もただではありせん。厚生労働省は1月30日職場におけるパワハラメントの定義を初公表しました。明文化されたパワハラは「職場のパワハラ」とは、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与え

### パソコンサポートの見回り時間の見回り報告が横行

役員が、退行チェック表の見回り時間を先に17時16分と書き、その日の見回り当番に渡している。実際見回りしているのはずつと後です。監査の目をすり抜けようと、パソコンサポートの見回り時間の虚偽報告と言った行為が横行しています。労働基準局に通報しようかと思ひます。



閉会の挨拶はささなみネットの山崎書記長がされました。

なお、今年の旗びらきについては日程の関係で従組執行委員会と年金者部会の世話人会の後開催されましたので全体への案内は致しませんでした。

## でっかく闘う春闘に

2月18・19日の両日、京都市内において金融労連近畿地協の主催で「2012春闘学習会が開催され40名が参加し、単組から5名が参加しました。

学習会では、神戸大学教授の二宮厚美先生が「崩壊期に突入した民主党政権・12春闘をめぐる情勢」について講演され、特別報告は金融ユニオン近畿支部長の浦野弘氏から「非正規労働者の雇止め・パワハラとの闘い」が行われました。



「資本主義の行き詰まりだ」と考える。



とでっかく闘う春闘にしたいと、元気をもらいました。